

平成16年 救急・火災報告



松前消防署では、平成16年中の管内における救急・火災の件数をまとめました。
救急出動 1,053件 火災件数 5件 その他の出動 169件

●救急●

平成16年中の松前消防署管内での救急出動件数は1,053件、搬送人員1,028人、出動したが病院へ搬送しなかったもの44件となっています。

これは平成15年と比べると、出動件数で31件の減少、搬送人員で48人の減少となりましたが、依然出動件数は非常に多く、年間に松前町民の約30人に1人が救急車を利用することになります。

次に、出動件数の内訳を見ると、急病が最も多く597件（58%）、続いて交通事故140件（14%）、一般負傷136件（13%）の順になっています。

傷病の程度では、軽症484名（47%）、中等症370名（36%）、重症158名（15%）となっています。

図1 年別救急出動件数推移表

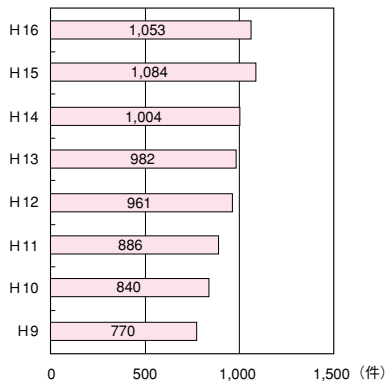


図2 平成16年中の救急出動内訳

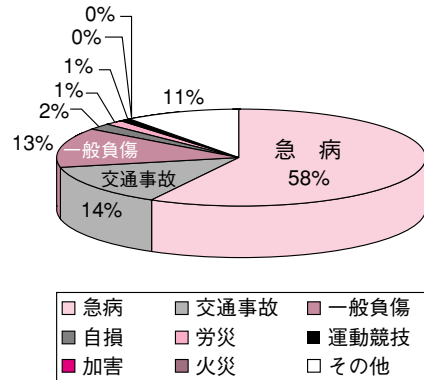
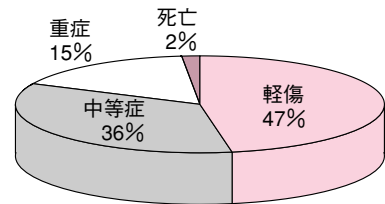
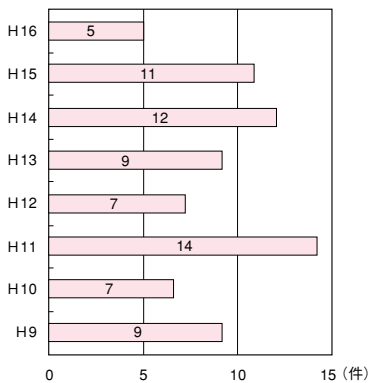


図3 平成16年中の救急出動内訳



死亡…初診時死亡が確認されたもの
 重症…3週間以上の入院加療を要するもの
 中等症…傷病の程度が重症又は軽症以外のもの
 軽症…軽易で入院を要しないもの

図4 年別火災件数推移表



●火災●

平成16年中の松前消防署管内での火災出動件数は例年より少なく、5件となっており、松前町民の皆さんの防火意識の高さがうかがえます。

火災については、放火又は放火の疑いが、全国的にも毎年火災原因の上位になっています。

ご近所まわりで協力しあって、放火させない、また、火災の早期発見、早期対処のできる環境づくりを推進していきましょう。

カメラレポート



◀ 鶴吉班積載車贈呈式



◀ 和楽園避難訓練（防火講話）



▶ 女性消防団軽可搬ポンプ訓練



▶ 北伊予中学校避難訓練（消火訓練）